

1学期のラーサポ利用者数延べ2,000人突破！

ラーニングサポート室には1年生が履修や進路の相談ができる「**修学設計相談**」と授業や課題の不明点が相談できる「**学習サポート**」の2つの大きな役割があります。1学期を終え、下記のように延べ**2,000人**を超える学生に利用してもらいました。

修学設計相談件数 **1,081** 件

学習サポート件数 **955** 件

直近2年間と比較しても、今年度はかなり多くの学生が利用してくれています。ラーニングサポート室は2学期も継続して、1年生の修学をサポートしていきます。



「時間割の作り方相談会」&「学部・学科等選択フローチャート体験会」開催！

1年生を対象に

- 主に2学期の履修について相談できる
「時間割の作り方相談会」
- 学部、学科の選択に参考となる資料を展示する
「学部・学科等選択フローチャート体験会」

を開催しました。特に総合入試の学生は移行学部を悩みながら履修を組み立てます。前期の成績をもとに時間割を検討する学生も多くいます。移行・分属や2学期に対する期待と不安が入り混じる入学時とは違った表情の1年生たちでした。

『時間割の作り方相談会』

場所: 高等教育推進機構E211

日時: 2024年9月20-25日

『学部・学科等選択フローチャート体験会』

場所: 高等教育推進機構E210

日時: 2024年9月20-30日



次ページ

水産学部訪問・教員からの挨拶

<ラーニングサポート室お問い合わせ>

場所: 高等教育推進機構2階E211

Mail: iso_office@high.hokudai.ac.jp

電話: 011-706-7526



函館キャンパスの魅力を発信！

今年9月にラーサポの教員が函館キャンパスを訪問し、水産学部を視察してきました。遠隔地の函館キャンパスを詳しく知っている1年生はどれくらいいるでしょうか。

総合入試入学者も移行できる水産学部ですが、日々の相談対応をしても、その魅力が1年生に伝わりきっていない印象を受けます。

ラーサポでは、今回の視察をもとに1年生に向け、**水産学部**に関する情報を発信していく予定です。



退職に寄せて

この度、2024年9月末をもちまして退職させていただくことになりました。私は2023年4月に着任しましたが、世の中がウィズコロナからアフターコロナへの転換期の中、LSOも2023年～2024年で教員が一新するという転換期にありました。体制の整えに時間がかかりましたが、LSOは新体制のもと2024年4月の「時間割の作り方展」を始めとして1年生をサポートする様々な活動を実施してきました。その結果、相談者数が劇的に増えており、これまで学生は声を出せていなかっただけで今も昔も同様の悩みを抱えていると感じました。そして、早めに声を出せていないと、取り返すことがどんどん難しくなるということが、対応を通して身に染みて実感しました。

学生のみなさん、わからないことや悩んでいることは、最初から言語化できていなくても相談の中で整理されることもあるので、取り返しのつかなくなる前に早めに各署に相談して対処しましょう。

私は、ラーニングサポート室で磨いた対人関係のスキルを活かして新たに歩んで参りますが、ラーニングサポート室は、これから人も人が変わっても修学や学習のサポート組織として学生にとって欠かせない存在であると思います。最後になりますが、LSOの教職員および院生チューターを始めとして、私に関わってくださった皆様にこの場を借りて厚く御礼申し上げます。 (内田 光)

内田 光 | ラーニングサポート室 特任助教
(2024年9月退職)

